

絶対に、地域に役立つきもの専門店になりたい！

そのための経営者学びの場

きもの未来塾

第9期生募集！

開塾日

前半／2023年10月17日(火)・18日(水)

後半／2023年11月28日(火)・29日(水)

※前後半とも1日目は11時より18時半、翌日は9時半～17時まで。丸一日学びます。

きものを着る人が増えています。

嬉しいブームですが、知的好奇心旺盛な『着る』きものユーザーが増える中、専門家であるはずの呉服屋が、その期待に応えきれずにいる現状が見受けられます。例えば—

- ・仕立て、きものお手入れやメンテナンスの見立てなど、便利な業者に丸投げしてはいませんか？
- ・様々な加工がどのように行われているか、知っていますか？
- ・出入り業者では出来ないと言われたものは本当に出来ないのか、考えたことありますか？
- ・仕立て上がった持ち込みのきものを見立てることに自信はありますか。
- ・販売したきものや帯が、着ていくうちにどのように変化するのか、どれだけ知っていますか？
- ・絹は本当に洗ってはいけないのでしょうか。なぜ、洗ってはいけないと言われるのでしょうか。

等々、なにをどのように判断すればいいのでしょうか。その経験や指針が御店にはありますか？

きものを所持するだけで着ない時代には余り重視されてこなかったことが、『着る』きものユーザーが増えた今、求められていることなのです。

きもの未来塾は、今後ますます増える『着る』きものユーザーが抱える様々な現実の問題を明確にし、「店先で実践できる仕立て、悉皆など」を学びます。販売で培ってきたきものに対する「知識」は数々あると思いますが、それが単なる思い込みや刷り込みである事実にも遭遇することもあるでしょう。「きものを商う」ということはどういうことか？現状では販売以外、学ぶ場がないからこそ、きもの未来塾は学ぶ者同士が互いに有益な情報を共有する場でもあります。

年齢もキャリアも関係ありません、信頼できる同胞を得るためにも、是非共に学びましょう。

きものの未来塾が必要だと思ったわけ

肌着屋として、様々なお店に出入りし感じたことは、呉服屋の仕事と私の家業である京染取次業とではまるで仕事内容が違うということでした。京染取次業がもうすでに廃れている中において、これからの呉服屋はその役目もしっかりと担ってくれなかったら、困るのはユーザーだということでした。

川下のことをあまり考えない川上の呉服業界、私がメーカーになろうと決意したときにはそんな業界でした。きものを日常的に楽しむのために着るようになってきた昨今、お客様からの信頼を得るためには、ある意味、今までの思考を全てユーザー目線に方向転換する必要があると考えています。

きものことは呉服屋に聞けば何でもわかると思い込んでいるお客様に、しっかり応えて信頼されるためには、きものを売るだけではない呉服屋であること、つまりはパートナーとしてのお店がどんどん増えることがきもの業界を底上げする王道だと考えます。そのために必要な、悉皆と仕立てや寸法に対する勉強とそれに加えて消費者動向を学ぶ場を作りたいと思ったことが、「きものの未来塾」を始めたきっかけです。

今回 8 回目となる『きものの未来塾』は、専門店として地元にも密着しながら愛され続けるためのお店づくりに特化して構成しました。ご一緒出来ることを楽しみにしております。

きものの未来塾塾長 高橋 和江

講師紹介 ※あいうえお順

上野 晃 上野和裁 主宰	平成5年より修行を始め、平成9年上野縫製所入社、令和5年に独立する。東京マイスターで一級和裁技能士。職業訓練指導員、日本和裁士会東京支部理事、東京都和裁技能士会理事(研究部長)など勤めている。東京キモノショー和裁職人大賞審査員でもある。
大原加容子 大原和服専門学園	『裁心縫』(着用する人を思って心で裁って縫う)という創始者の心を大切に、和裁の技術を教え、伝え、未来に継いでゆこうと和服専門学校を奈良で経営し、全国発信している。
上達 功 (株)丸上代表取締役	(株)丸上代表)積極的に商品を買取り、そのメリットを十分に発揮した圧倒的な商品力と若さが魅力の日本橋の総合問屋。織染のベテラン仕入れ担当者が実践的な商品情報をお伝えします。 https://marujo.jp/
須田久美子 きもの研究家	花影きもの塾 塾長。株式会社Hanakage 代表取締役。創立38年となる花影きもの塾の二代目塾長として、ブライダルやショーなど、きものに関するあらゆる分野で活躍している。 https://hanakagejyuku.jp/
高橋 和江 たかはしきもの工房 代表	宮城県気仙沼市にある京染悉皆店2代目。自社工場を持ち、全てオリジナルの和装肌着、和装小物をたかはしきもの工房というブランド名で開発、メーカーベンターとして世に送り出している。著者本多数、日常きものを提唱し「たかはしスタイル」着方教室を展開し始めている。
中野光太郎 花想容代表	文京区本郷にて、悉皆相談などのきものサロン「花想容」を展開。絞り染めを中心とした染色作家として各地で活動。2022年秋に長野県北佐久郡にアトリエを建て、染色活動に専念している。一般社団法人きものの未来協議会理事長 東京キモノショー実行委員長 https://kasoyo.com/
藤井浩一 藤井絞(株)	京鹿の子絞呉服メーカー「藤井絞株式会社」4代目。『京鹿の子絞振興協同組合』理事長。『京都染色美術協会』所属。NPO法人『きものアルチザン京都』理事。神戸市出身。 Instagram/ 会社 kyoto_fujiishibori 個人 shibori529
細野美也子 『月刊アレコレ』 編集長	創刊19年目 コピーライター きものユーザーの視点からのユニークな提案や的確なトレンドキャッチが得意。きもの全般と業界に精通した知識をベースに広告制作、イベント企画等も手掛ける。月刊アレコレ https://www.arecole.com/

■カリキュラム／主な講習内容 一コマ 90分～120分

※講習内容、講師など変更することもありますので、ご了承ください。

※課題で使用する「解くためのきもの」を一枚用意していただきます。

※初日の夜には懇親会を設けます。

日にち	時間		内 容	講 師
10月17日	11時	オリエンテーション	講座内容の意義説明 自己紹介	
	12時	昼食		
	13時	第1講座	悉皆の見立て方 丸洗い、染み抜きの見立て方 洗い張りの見極め方 参加者の失敗談、解決方法など	高橋和江
	14時45分		※課題 きものを解いてみる ※課題 ネット上で、素敵な発信者を調べてみる	
	15時	第2講座	仕立ての基本 見立て方	大原加容子
	16時45分		きものの構造 仕立ての創意工夫の意味	高橋和江
	17時	第3講座	持続可能な業界の在り方、そして愛されるお店づくりのために	上達功
	18時30分			
10月18日	9時30分	第1講座	呉服販売と悉皆業務の相違点 接客で注意すべきこと 山のような失敗談	高橋和江
	11時30分		日常業務 ひとつひとつ丁寧に考える	
	11時40分	第2講座	ネット、または口コミ、利用の仕方	細野美也子
	12時30分		調べたネット上の発信者を共有、自店での活用術を考える	高橋和江
		昼食		
	13時30分	第3講座	着やすいきもの 良い仕立てと悪い仕立ての見分け方	上野晃
	15時30分			
	15時45分	第4講座	業界外から見た市場動向と今後	細野美也子
	17時			
11月28日	11時	第1講座	買う時代から着る時代に対応する悉皆の知識 生地を知る、使い心地を知る	高橋和江
	12時30分		本当の三方よしのために、見分ける目を持つ	
		昼食		
	13時30分	第2講座	着やすいきもの 創意工夫 やりくり 提案	上野晃
	15時30分			
	15時45分	第3講座	着る人目線で見た呉服業界のこと、呉服屋に対する認識、 求めているもの	須田久美子
	17時15分			
	17時30分	第4講座	宿題提出 SNSを探求 お店としての方向性	藤井浩一
	18時30分		ディスカッション	
11月29日	9時30分	第1講座	決算書の読み解き方	真知田尚
	11時30分			
		昼食		
	12時30分	第2講座	問屋、小売店、作家としての活動から見てきた呉服業界	中野光太郎
	14時			
	14時15分	第3講座	これからのお店づくり セッション	ファシリテーター
	16時15分			高橋和江
	16時30分	解散		

■募集定員／10名（同一店からの追加は参加1名までは可。）

※申し込み先着順、満員になり次第締め切ります。

※同一商圈からの受講者が重複した場合は、先着順とさせていただきます。

■参加費及びそのほかの条件／ 第9期・11万円（入学金10,000円＋受講料100,000円・税別）

※同一店からの複数参加は、追加1名まで可。その場合受講料は、お一人様50,000円（税別）。

※再受講の場合、再受講料お一人様50,000円（税別）にて受付けます。また、一コマのみの再受講は5千円（税別）、一日のみは20,000円（税別）といたします。

※お申込後、請求書と受講のご案内をお送りいたします。期日までに指定口座にお振込みください。

※お申し込み後のキャンセル、ご送金後の返金はお受けいたしかねますので、ご了承ください。

■会場／日本橋丸上 別館 〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14

（会場は都合により変更になる場合があります）

■本塾の特色／

※少人数制で、理解度に合わせてアレンジし、徹底的に理解できるよう授業を進めます。

※受講後も、産地研修を含め、同期の塾生始め、卒塾生、講師とネットワークを組み、互いに切磋琢磨する一生の仲間。

■きものの未来塾について

共に「教え」共に「学ぶ」きものの未来塾。文字通り「学びたい人が集まり、自分たちで学ぶ」塾です。『着る人』起点で発想し、実践する着る人に信頼される呉服専門店作りを目指すプロのための勉強会です。志を同じくする人達との交流ネットワークはきものの未来塾で得られる大きな財産です。現在、第8期生を募集中です。ただし、チェーン店、問屋、メーカー、加工業者、一般の方の受講はお断りしております。

■きものの未来塾塾長プロフィール

高橋和江（たかはしきもの工房）

20代から実家の京染悉皆店を継ぎ和装の世界に入る。30代で、売るのではなく「着てもらおう」ことを重視したいと和装肌着事業へ参入。お客様の声に応える商品を多数開発し、全国に熱烈なファンを数多く抱える。震災で店舗が被災するも、見事に復興。その湧き上がるエネルギーに魅せられる人は数多く、講演会なども多数出演。東京キモノショーでは「東京のキモノ熱を全国へ！」という想いで、メンバーを牽引。著書に「大人気の悉皆屋さんが教える！着物まわりのお手入れ 決定版」ほか。

主宰／きものの未来塾・後援／一般社団法人 きものの未来協議会

<https://kimonomirai.org/>

お問合せ・お申し込みは

こちらのフォームからお願いいたします。

<https://forms.gle/S8MhYUEuNgQHIB2y8>

